年間授業計画 新様式例

高等学校 令和５年度（１学年用） 教科 人間と社会 科目 人間と社会

教 科： 人間と社会　　科 目： 人間と社会　　単位数： 2 単位

対象学年組：第 1 学年 5 組

教科担当者：（5組：中村天奎） （5組：野澤幸裕） （ 組： ） （ 組： ） （ 組： ） （ 組： ）

使用教科書：（「人間と社会」改訂版教科書 発行：東京都教育委員会 ）

教科 人間と社会 の目標：

【 知 識 及 び 技 能 】〇企業において自分の能力や資質にあった活きた技術・技能を習得する。

【思考力、判断力、表現力等】〇ものづくりの基本的な考えを身に付け、地域社会および企業等との連携を重視した実践力や専門性を高め

【学びに向かう力、人間性等】〇社会の変化に対応できる能力や自ら学び、自ら考える能力を養う。

科目 人間と社会 の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
他者や自身、社会について課題を解決するための情報を集め、整理・分析をして多面的・多角的に考察することができる。	他者や自身、社会について課題を解決するための情報を集め、考察したこと説明したり議論をすることができる。	自分自身の生き方を充実させようとする態度、よりよい社会を実現しようとする態度を身に付ける。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当時数
1学期	人間と社会のについて理解する	人間と社会と学習目標についてオリエンテーションを行う	出席・授業態度及びワークシートなどから数値化をしない評価を行う			○	2
	人間関係を築くことを学ぶ	第1章 人間関係を築く グループワークから協議の仕方を学ぶ	出席・授業態度及びグループワーク・ワークシートなどの活動を通して数値化をしない評価を行う	○	○	○	2
	社会におけるマナーとルールについて考える	第5章 マナーとルール ケーススタディについてグループワークをし、考えをまとめる方法を身に付ける		○	○	○	2
	マナーを身に付ける	マナー講演 実際に演習をしながら、マナーや作法について学ぶ。		○	○	○	4
	働くことと学ぶことについて考える①	第2章 学ぶことの意義 第3章 働くことの意義 インターンシップに向けて働くこと、学ぶことについて考える。					2
	企業見学を通してインターンシップの心構えをする。	引率型企業見学の企業調べ、事前指導を行い、企業見学を実施。終了後、報告書を作成する。		○	○	○	2
		単独での企業見学を3社実施。 事前に注意事項を説明し、終了後に報告書を作成する。		○	○	○	2
	インターネット上のルールとマナーについて考える	第6章 スマートフォン時代のコミュニケーション ケーススタディについてグループワークをし、考えをまとめる方法を身に付ける		○	○	○	2
2学期	防災（自助、共助、公助）について考える	第12章 支えあう社会 災害時の事例について学び、グループワークで自助・公助・共助について考える。ハザードマップを作成し、災害に備える。	出席・授業態度及びグループワーク・ワークシート・演習などの活動を通して数値化をしない評価を行う	○	○	○	2
	履歴書の必要性を理解し、正しい履歴書の書き方を習得する。	履歴書の書き方、履歴書の清書作成		○	○	○	2
	高齢者と社会生活について考える	第12章 支えあう社会 高齢者と共に生活すること、介護、高齢になるとはどういうことかを考える。		○	○	○	2
	地域社会との共生	第13章 地域社会を築く 地域社会との関り、何のために築くのかを考え、地域社会に必要な活動を行う。		○	○	○	1
	インターンシップに参加し、働くことを体験。働くことの意義を考える。	インターンシップの事前指導 インターンシップ中の指導 インターンシップ後の指導 インターンシップ及び報告書の作成		○	○	○	4
		インターンシップ先にお礼状を書く		○	○	○	1
	働くことと学ぶことについて考える②	第2章 学ぶことの意義 第3章 働くことの意義 インターンシップを振り返り、将来どの様な人間、社会を目指した		○	○	○	2
3学期	働くこと、社会の仕組み、社会生活について学び、社会問題について課題を見つける	第9章 ワーク・ライフ・バランス 第10章 お金の意義 第11章 消費者市民生活 生きる上で必要なお金と、それを得るための労働、生活について考える。また、豊かな暮らしとはどういうことかそのためには何が必要かを考える。	出席・授業態度及びグループワーク・ワークシート・演習などの活動を通して数値化をしない評価を行う	○	○	○	2
	インターンシップの発表準備を通して、自分の体験や考えを説明できるようにする。	パワーポイントでインターンシップの発表準備をする。		○	○	○	1
	外部講師の話を聞き、企業が求める人材について理解し、自分の目標をたてる。	ものづくり人材育成プログラム外部講師講話		○	○	○	1
	国際社会について考える・相互理解	第16章文化の多様性 グループワークで文化の違いについての学習を通して、互いの理解を深める。		○	○	○	2 合計 38